

平成 28 年度

全国学力・学習状況調査結果分析報告書

(ガイドブック)



本年 4 月に実施された「平成 28 年度全国学力・学習状況調査」の結果が、9 月 29 日に文部科学省から公表されました。

本県では、小学校において調査開始以来初めて、「小学校国語 B」、「小学校算数 A」で全国の平均正答率を上回りました。中学校では、「中学校数学 A」で全国に並び、小中学校合わせた 8 教科中 3 教科で全国の平均正答率以上となりました。また、無解答率についても、8 教科中 6 教科で全国の平均無解答率との差が、これまでになく改善されました。

全国の平均正答率や平均無解答率との差が大きく改善した昨年度の結果を受け、子どもたちや教職員に芽生えてきた「やればできる」という思いが形になってきています。各学校では、校長のリーダーシップのもと、組織的・継続的な授業改善の P D C A サイクルを活用した教職員の取組が一層推進されるとともに、子どもたちが日頃の学習活動に、主体的に根気よく取り組んできたことが、成果に結びついたと考えられます。

これらのことを励みとするとともに、更なる改善のプロセスとして位置付け、**子どもたちの笑顔のため、子どもたちの未来のために、更に何が必要かを考え**、学校だけでなく、家庭、地域、大人一人ひとりが当事者意識を持ち、**子どもたちの能力を最大限に引き出す**ことが必要です。

本年度から「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」を展開しています。**学校では授業改善等の取組を深め、家庭・地域では生活習慣・学習習慣・読書習慣の確立等の取組を広げ、家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域による学習支援等により、地域で支える**という方向性を基本としています。**みえの子どもたちが達成感や自己肯定感を持ち、前に進んでいける環境を大人全員で創り上げていくためにも、県民力を結集し、県・市町等教育委員会、学校、家庭、地域がともに手を携えて全力で取り組んでいきましよう。**

子どもたちの希望と未来を支える学力を育てていくため、県民の皆様方の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

～全ては「子どもたちの笑顔」のために～

平成 28 年 11 月
三重県教育委員会

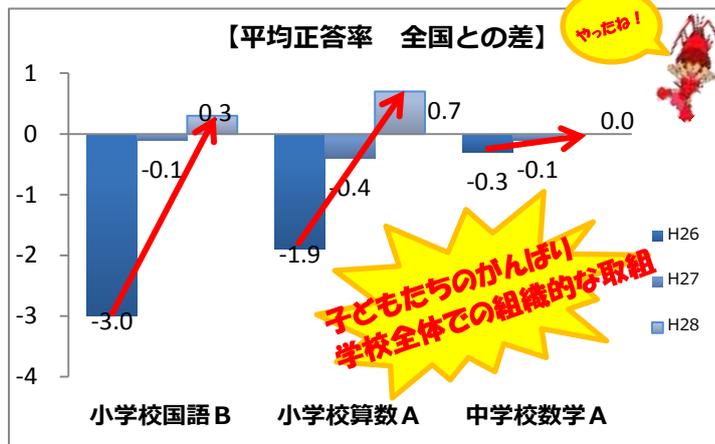
三重県全体概況【関連：第1章】

教科に関する調査結果

「やればできる」という思いが形になってきています！

小学校では、調査開始以来初めて、「国語B」、「算数A」で全国平均正答率を上回りました。中学校では、「数学A」で全国平均正答率に並び、小中学校合わせた8教科中3教科で全国平均正答率以上となりました。一方、中学校国語では、全国平均正答率との差が大きくなるなど課題が見られます。

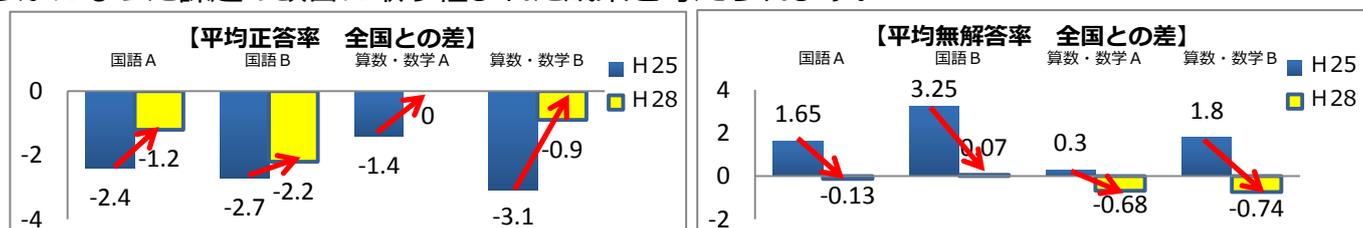
無解答率についても、8教科中6教科で全国平均無解答率との差が、これまでになく改善されました。各学校での組織的・継続的な授業改善の取組が一層推進されたことが、成果に結びついたと考えられます。国語、算数・数学に限らず、学校全体での組織的な取組を一層充実することが重要です。



平成25年度小学校第6学年と平成28年度中学校第3学年の同一児童生徒の調査結果

小学校から中学校への学びの伸びが見られます！

本年度は、初めて小学校と中学校で学びの伸びを検証することができます。平成25年度小学校第6学年時と平成28年度中学校第3学年の教科に関する調査において、**全教科で平均正答率・平均無解答率ともに全国との差に改善が見られます。**各学校において、小学校第6学年時の調査で明らかになった課題の改善に取り組まれた成果と考えられます。



また、質問紙調査においても、スマホ等の使用時間や自主的な読書等には依然として課題が見られるものの、学校の組織的な取組等多くの項目で改善が進みました。【詳細は、P.12を参照】
今後も小中学校が連携し、児童生徒の学力保障に向けた取組を進めていくことが重要です。

教科に関する調査の分析【関連：第2章】

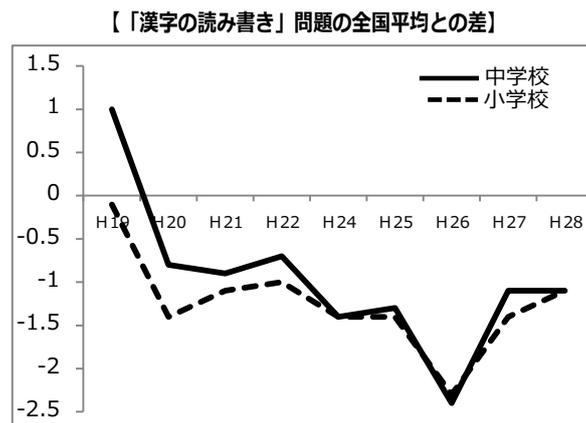
課題が見られる教科の検証① (小中学校国語A)

「漢字の読み書き」に、継続的に課題が見られます

小中学校ともに、国語Aにおける「漢字の読み書き」の問題では、「書き」はもとより「読み」にも課題が見られる状況が続いています。

各学年において配当漢字を正しく読み書きできるよう指導するとともに、その定着を図るための**機会を意図的・体系的に設定し**、文や文章の中で適切に使うことができるようにするなどの指導の工夫が重要です。

独自の漢字検定を取り入れるなど、**子どもたちに達成感を味わわせながら定着を図る取組**を進めている学校もあります。



課題が見られる教科の検証② (中学校国語 A B)

中学校国語 A B で継続的に成果が見られる学校では、主体的・協働的な学びの視点による学習指導が行われています

中学校の国語において、継続的に成果が見られる学校では、課題解決に向けた**主体的・協働的な学びの視点による学習指導**を取り入れたり、**図書館資料を活用した授業を計画的に行ったり**しています。生徒が自らの課題を明らかにし、基礎的・基本的な知識・技能を活用して他者と相互に思考を深めたり、まとめたりしながら解決するような指導や、多様な方法で選んだ本・新聞などの資料から適切な情報を得て、自分の考えをまとめるような指導が求められています。

【継続的に成果が見られる学校と課題が見られる学校との回答割合の差】

番号	中学校 学校質問紙項目	成果が見られる学校	課題が見られる学校	差
(44)	授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	100%	65.4%	34.6%
(24)	図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか (週に1回以上)	71.4%	50.0%	21.4%

学習指導要領の改訂等も見据えた調査項目の分析【関連：第5章】

主体的・対話的で深い学び

アクティブ・ラーニングの視点からの不断の授業改善を

主体的・対話的で深い学びについての項目（授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動の取り組み）で肯定的な回答をした児童生徒ほど、全教科で平均正答率が高い傾向にあります。小中学校ともに割合が増加し、取組が進んでいますが、基本的になお全国平均を下回っています。

今後も引き続き、学習指導要領の改訂等も見据え、**子どもたちが見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程が実現できるようにする**などの視点で、学習指導を一層充実させていく必要があります。

学校質問紙調査の分析【関連：第3章】

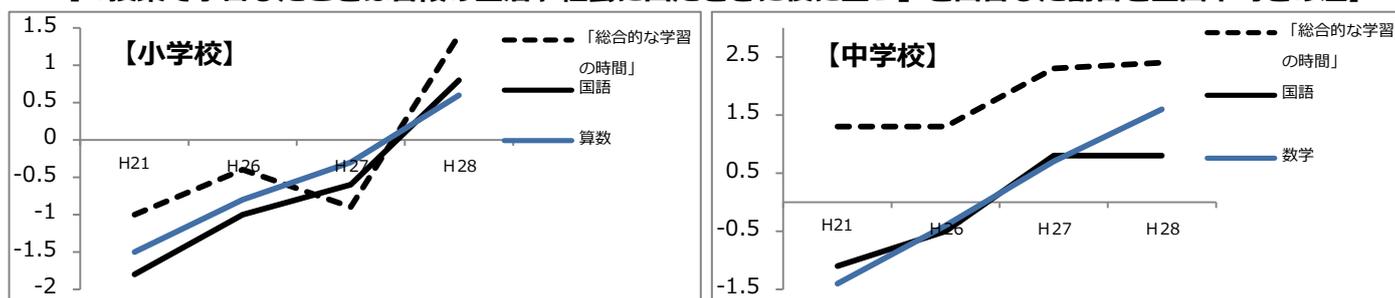
キャリア教育

日頃からキャリア教育の視点を持ち、教育活動全般で取り組むことが大切です

小中学校ともに、地域等の人材を招へいした授業等の実施が進められています。また、児童生徒の「授業で学習したことは普段の生活や社会に出たときに役に立つ」との意識も高まっており、全国平均を上回るに至っています。学校の指導が、児童生徒の学習の重要性に対する意識向上につながっており、これらの項目と平均正答率との関連も見られます。

日頃から「今求められている力」を意識し、**子どもたちが学校での学習と自分の将来との関係に意義を見だし学ぶ意欲を高めるとともに、将来就きたい職業について考え夢や目標を持てるよう**、キャリア教育の視点を持ち、教育活動全般で取り組むことが大切です。

【「授業で学習したことは普段の生活や社会に出たときに役に立つ」と回答した割合と全国平均との差】



学校での組織的な取組

中学校での組織的な取組の改善が見られます！

中学校での組織的な取組（校長による授業の見回り、「目標（めあて・ねらい）の提示」、「振り返る活動」等）の改善が見られます。小学校では、昨年度から更に改善が進んでいます。しかし、小中学校ともに、学校の意識と子どもの意識との間になお相当程度の差があることから、引き続き質的な取組の充実を図る必要があります。

学力が向上した中学校の取組

中学校数学の授業での、習熟の遅い/早いグループへの少人数による指導等の取組が効果的です

平成 21 年度から平成 28 年度までの経年で学力が著しく向上した学校と向上が難しかった学校との学校質問紙の肯定的な回答を比較し、効果的な取組について分析を行いました。

番号	中学校 学校質問紙項目 (Aの経年差が5%以上改善した項目を抽出)	向上著しかった学校群(A)	難しかった学校群(B)	A-B
(64)	調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	42.9%	9.1%	33.8%
(65)	調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	28.6%	0.0%	28.6%
(45)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	100%	72.7%	27.3%

著しく向上した学校の取組のうち、効果が大きいと考えられる取組で、平成 27 年度の同分析と重なりがあった取組は、上記の他、例えば以下のとおりです。

- ・他校や外部の研修機関など学校外での研修に積極的に参加
- ・数学で補充的な学習指導の実施
- ・博物館や科学館、図書館を利用した授業の実施 等

これらの項目は、授業における生徒の主体的な学習の実現に向けて取り組む優先事項の設定の参考になります。自校の状況や生徒の状況に応じて取組の内容を選択し、年間を通じて組織的・継続的な取組をすることが大切です。

児童生徒質問紙調査の分析【関連：第4章】

生活習慣・学習習慣・読書習慣

「子どもの問題は、大人の問題」です。子どもたちは大人を見て育ちます

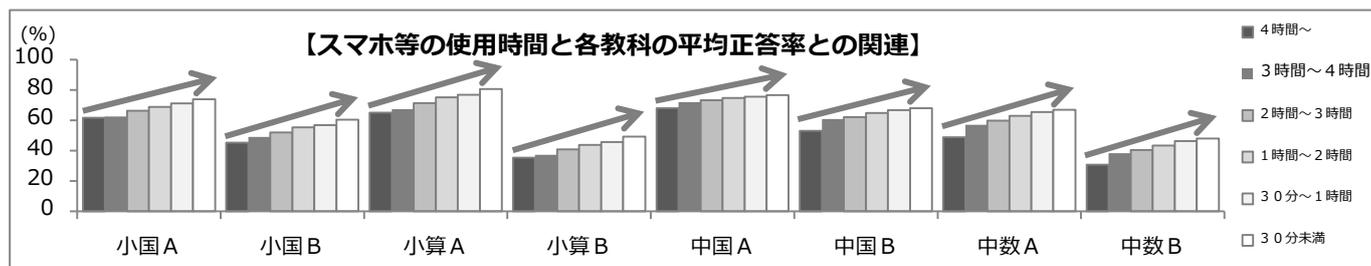
テレビの視聴時間等の改善が見られますが、**スマホ等の使用時間や家での学習習慣（学習時間、復習等）、自主的な読書の時間については引き続き課題**が見られます。小学校では、改善の方向にあるものの、中学校では、あまり改善が見られない状況です。

また、**スマホ等の適切な使用**、学習習慣や読書習慣等について、家庭で話し合っ規則をつくることなどが大切です。発達段階も踏まえ、例えば、生徒会が中心となって、スマホ等のルールづくりを行い、啓発を行っている中学校もあります。

質問項目()内の数値は全国平均		H21	H27	H28	
平日の学習時間 【1時間以上】	小学校：児童	55.4(57.2)	58.4(62.7)	60.4(62.5)	
	中学校：生徒	64.6(65.3)	66.5(69.0)	65.2(67.9)	
平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用 【3時間以上】	小学校：児童	4.0(3.4)	6.3(5.7)	5.9(5.8)	
	中学校：生徒	10.2(8.6)	21.5(18.2)	18.6(16.6)	
関連	スマホ等の所持率	小学校：児童	29.3(30.6)	56.8(58.0)	61.2(61.1)
		中学校：生徒	72.6(60.2)	82.9(78.6)	85.0(81.2)

長期的に見てもスマホ等を持つ児童生徒は増加
⇒家庭でのルールづくりが大切

スマホ等の使用時間は、家庭での学習時間にも影響していると考えられ、平均正答率との関連も顕著に見られます。使用時間が短いほど、全ての教科の平均正答率は高い傾向にあります。

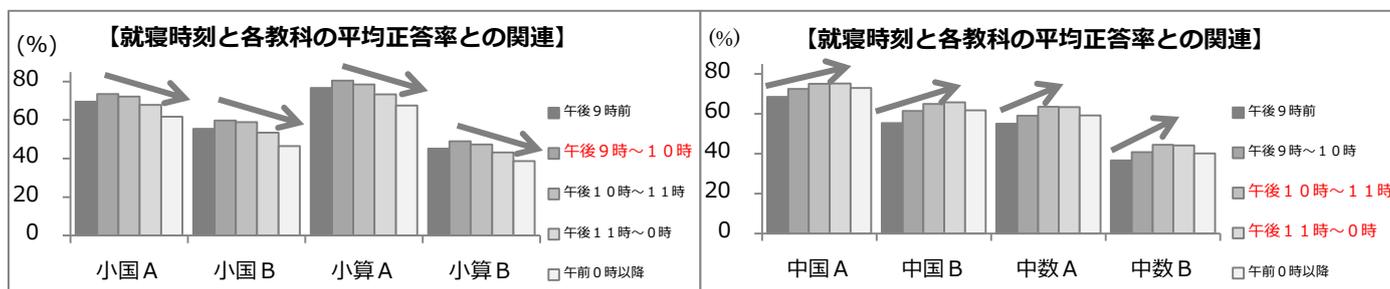


就寝時刻

発達段階に応じた適切な就寝時刻など、規則的な生活習慣の確立が大切です

本年度新しく就寝時刻に関する項目が設けられました。その結果、例えば小学校では、基本的に就寝時刻が遅くなるほど、各教科の平均正答率も低くなる傾向が見られます。

発達段階に応じた適切な就寝時刻など、規則的な生活習慣の確立が大切です。



地域との関わり

学校・家庭・地域の連携の質を高めていくことが重要です

児童生徒の地域行事への参加は引き続き高い傾向にあり、また、地域等で起こっている出来事等への関心も大きく改善しています。

一方で、地域社会などでのボランティア活動への参加は依然として低く、全国と比べても低い状況です。同様に、PTAや地域の人などの学校の諸活動へのボランティア参加も全国に比べると低く、子どもたちも大人も、主体的な関わりによる活動の割合は低く、課題が見られます。

子どもたちは大人の姿を見て育ちます。多くの多様な大人が主体的・積極的に学校や地域へ関わっていくような質の高まりが重要です。

規範意識

規範意識は国語Bなどとの関連も見られます

「学校のきまりを守っている」「友達との約束を守っている」など規範意識に関する項目は、肯定的な回答をした児童生徒ほど、国語Bをはじめ教科を問わず平均正答率との関連も見られます。論理的に考え、相手の言葉を受け止め、伝え合う言葉を持つことが規範意識にも影響していると考えられます。

自尊感情・自己肯定感

学校の努力が子どもたちに届きつつあります！

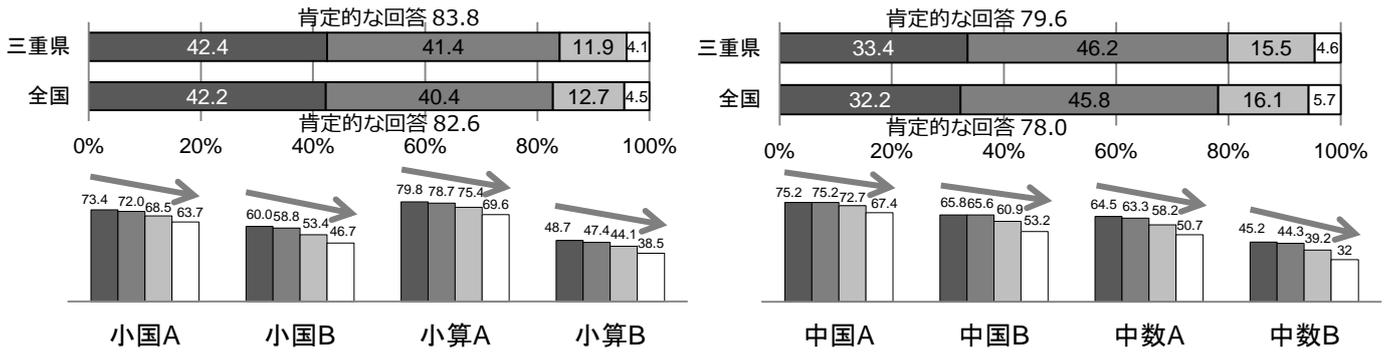
学校の取組、適切な評価が児童生徒の自己肯定感を高め、達成感や「やる気」を育てていきます。

「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と肯定的に回答した児童生徒の割合は全国平均を上回り、学校の積極的な姿勢が、子どもに伝わっていることが伺えます。

そして、「学校へ行くのが楽しい」と肯定的な回答をした児童生徒が、全国を上回る状況にもつながっています。

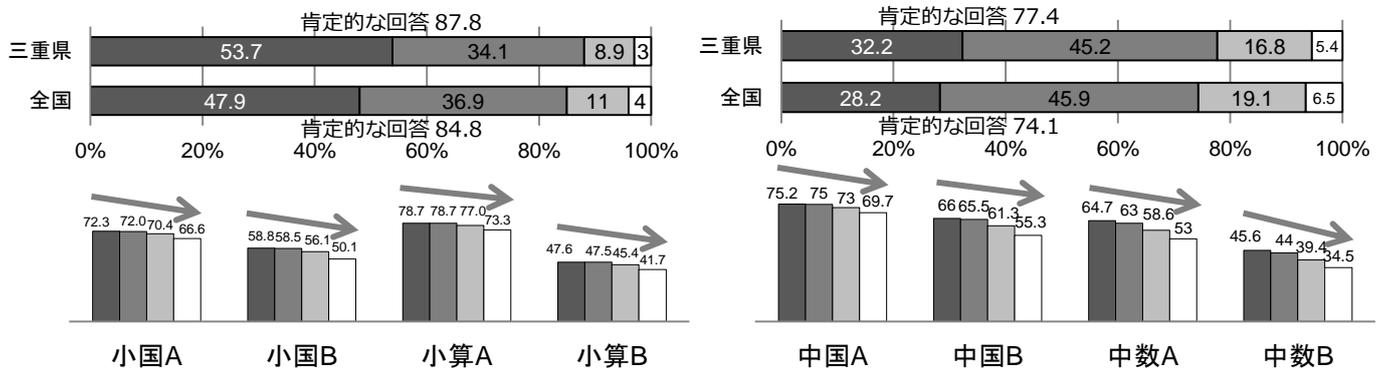
【児童生徒】(32) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか（新規項目）

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



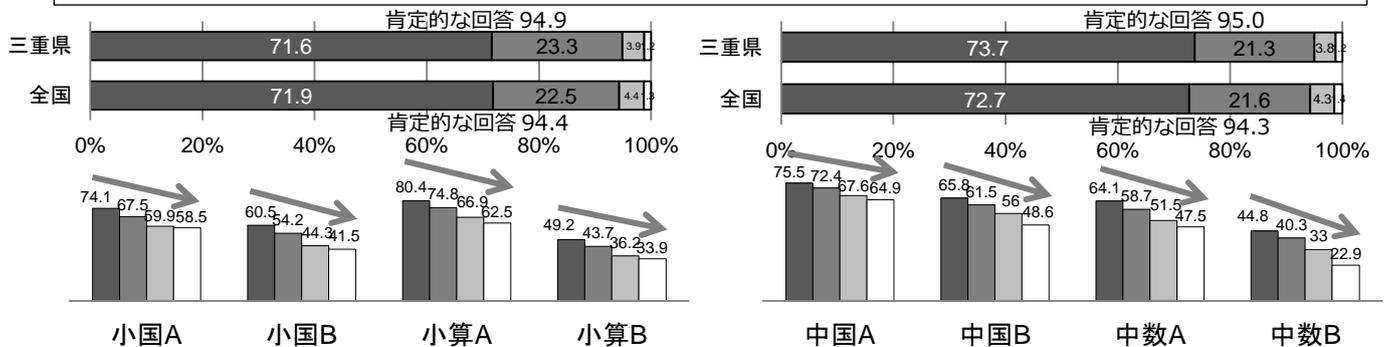
【児童生徒】(33) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか（新規項目）

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



【児童生徒】(4) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか

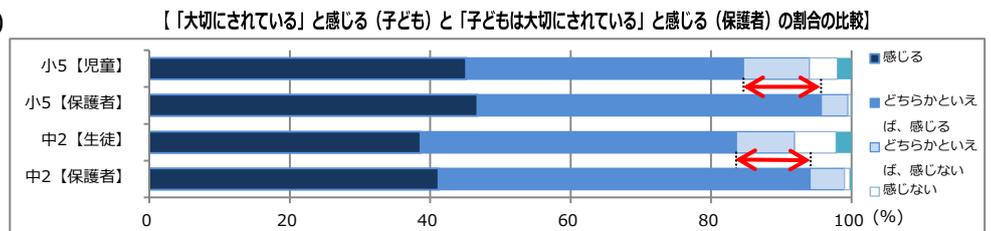
■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



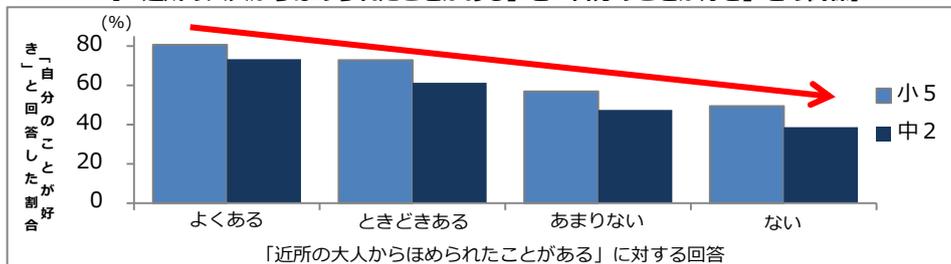
多くの多様な大人の関わりが大切です

【関連】「みえの子ども白書2016」より

○多くの多様な大人の関わり「大切にされている」と感じる子どもの割合は、「子どもは大切にされている」と感じる保護者よりも低く、意識に差がみられます。



【「近所の大人からほめられたことがある」と「自分のことが好き」との関係】

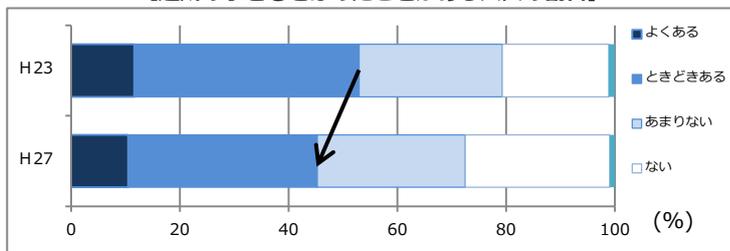


近所の大人からほめられたことがある子どもほど、「自分のことが好き」と答える割合が高くなっています。

近所の大人からほめられたことがある子どもの割合は増えていますが、近所の子どもをほめたことがある大人の割合は減っています。

多くの多様な大人が積極的に子どもと関わることを望まれます。

【近所の子どもをほめたことがある大人の割合】



大人からの愛情や関わりが子どもたちの自尊感情を高めています。大人からの関わりを意識的に増やしていくことが大切です。

県内外の取組事例【関連：第6章】

県内の取組事例・鳥羽市立安楽島小学校

「やればできる」自己肯定感の改善につなげる取組

教育に関わる困難な状況の中を、確かな学力を育むために、児童に時間を意識させ、主体性を育むことにより、成果に結び付けている学校を紹介します。

課 題	活気ある学校に向けて、基本的な生活習慣の確立と自己肯定感の向上を目指す
-----	-------------------------------------

- ・ 厳しい家庭環境の子どもが多い
- ・ 自己肯定感が低く、自分が出せない、困難なことにチャレンジできない子どもが多い
- ・ 基本的な生活習慣が確立していない子どもが多い（自分で時間を有効に使えていない）

成 果	学習習慣、学習規律の確立⇒ 自己肯定感の改善
-----	------------------------

- ・ 全国体力テスト H20・H21：全国平均を下回る⇒H25・H26：全国平均を上回る
- ・ 全国学力・学習状況調査

正答率 H26：全教科で全国平均を下回る	無解答率 H26：全教科で全国平均を上回る
→H27：2教科で全国平均を上回る	→H27：3教科で全国平均より良好
→H28：全教科で全国平均を上回る	→H28：全教科で全国平均より良好

取組①	学校全体でつくり出す学び合う時間
-----	------------------

体育科でめあてを持たせ、振り返る言語活動（体力向上の成果）
⇒めあて、振り返りに対する意識が向上（**全教科に位置付ける意義が浸透**）

●予鈴の導入

- ・ チャイムと同時に授業開始（授業時間の確保、**中学校の学習規律の視点導入**）
- ・ 振り返る活動の徹底（統一した授業スタイル）

成果 めあての提示や振り返る活動が徹底されているとする児童が増加
学習規律の確立
授業時間と休み時間のメリハリ（学力・体力向上の両立）

⇒運動会、社会見学など学校行事全体における振り返り・評価への広がり

取組②	家庭でつくり出す学習の時間
-----	---------------

●「家庭学習時間割表」平日午後3時～10時半の家庭での過ごし方

- ・ 学習は赤、読書は緑、TV・ゲームは黄と色分けし、時間が決まっていることで、**家庭の協力が得やすい。**
- ・ 「家庭学習がんばりカード」家庭とともに毎日振り返る
- ・ 「2016年度 家庭学習の手引き」（家庭学習の仕方を学年毎に提示）
学習前 （例）『テレビやゲームのスイッチは消しましたか』

基本学習（例）【1年生】もじのれんしゅう① てほんのじをよくみて、ていねいに、こくかきます。「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけてかきます。

自主学習（例）【6年生】その日の復習に挑戦⑥ その日、学校で学習したことをもう一度自主学習ノートにまとめてみましょう。

成果 平日の勉強時間、家での計画的な学習が改善。復習の著しい伸び
⇒時間の有効な使い方について見直し、大人の認めや励ましによる児童の達成感

取組③ 縦のつながり（1年生～6年生）で自主的な学びを促進

●「漢字ピック（校内漢字検定）」2～3月

現学年漢字90%以上身に付けた児童に認定証
合格できるまでチャレンジ（縦割り班活動で学習会）

●「ノートオリピック」6月、11月

工夫して作られた各学年のノートを見学し合い、自分のノートに活かす

自主勉は同じ教科だけでなく、いろいろな教科をしたいです。ポイントなどを書いて、もう1回見た時にわかりやすくなるようにしたいです。（6年生）

取組④ 授業の補充と、個々の課題に対応

●「安楽島スタディタイム」（放課後等の補充学習）

学力テスト等の結果分析や授業で明らかになった児童の弱みに対応
学習内容に応じた形態

県外の取組事例・山口県 授業を開く ～学力向上への動きづくり～

山口県の多くの中学校で取り組まれている実践を紹介します。

● 全教科、毎時間、生徒による授業評価

数学科		授業を振り返って 1年1組24番 名前 山口 秋子					疑問や感想など
		◎よくあてはまる ○ややあてはまる △いいえ					
月 日	学習内容	1 授業の内容がわかった	2 先生は丁寧に教えてくれた	3 板書がわかりやすかった	4 授業が楽しかった	5 発言する機会があった	
5/2	逆数	○	◎	○	○	◎	小数の逆数が難しかった
5/9	除法	◎	◎	◎	○	△	割る数を逆数にして…

★ 成果 ★

- ・ 教員も生徒も、毎時間のPDCAサイクルが身に付く
- ・ 発問や板書の改善に「即」役立つ
- ・ 生徒一人ひとりとのつながりができる

● 「人材育成ユニット」による授業研究 教科論 + 授業論

人材育成ユニット	教職経験1～3年 臨時採用教員	・ 授業改善への取組	A先生 (数学)
	サポーター (教職経験4～10年)	・ 研修の日程調整 ・ 研究授業の資料準備 ・ 研究協議の司会、とりまとめ	B先生 (国語)
	メンター (教職経験11年以上)	・ 指導案の作成支援 ・ 研究協議でのアドバイス ・ 学校運営協議会委員への連絡調整	C先生 (英語)
	アドバイザー (各主任級)	・ 学校運営からの総括的指導 ・ 生徒指導、教務、研修の視点 ・ 特別支援教育からの視点	D先生 (社会)
	・ 養護教諭 ・ 栄養教諭 ・ 事務職員	・ 教育相談の視点 ・ 食育を通じての視点 ・ 事務室からの視点	E先生 (養護)
	学校運営協議会委員	・ 保護者の視点 ・ 社会人の視点 ・ 子どもの視点 等	Fさん Gさん

★ 成果 ★

- ・ 教科や学年の枠を超えた授業論や指導方法の考察等、研修組織での一体感
- ・ 教職経験年数の振り分けにより、役割の認識や自覚が生まれる
- ・ ベテラン教員のモチベーションの高揚、中堅教員の調整力の育成
- ・ 教員からは見えない、多様な視点からの気づきや貴重な意見がもらえる

★ 課題 ★

- ・ 授業研究の日程調整や全員での協議時間の設定が難しい
- ・ サポーターとなる人材の配置や役割認識の育成
- ・ 多忙化につながらない工夫

学力向上に向けた施策取組結果等の状況【関連：第7章】

「みえの学力向上県民運動」主な関連指標(三重県の経年比較)

平成 21・26・27・28 年度の推移一覧 (小学校)

※「みえの学力向上県民運動」開始 (H24) 以前の直近の悉皆調査 (H21)、H26、H27、H28 の調査を比較。
 ※表中の A・B・C は、「全国との差」の変位を表し、A は「改善・上昇」、B は「変動なし」、C は「下降」を表す。
 ※表中の +・- は、三重県の割合の変位を表し、+ は「改善・上昇」、- は「下降」を表す。
 ※表中の ⊕ は、上記に示した「A・B・C」及び「+・-」の数値が ±5 ポイント以上離れていることを表す。
 ※表中の網かけは、当該年度に同じ質問紙項目がなかったものである。

■ 小学校 ■

＜児童質問紙＞

質問紙番号	質問項目		H21	H26	H26→H27	H27	H27→H28	H28	H21→H28	
①	基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	三重県	87.2	88.3		88.3		89.1	+	
		全国	87.1	88.7	B	88.7	A	88.8	A	
		全国との差	0.1	-0.4		-0.4		0.3		
		三重県	95.8	95.7	B	95.3	A	95.7	-	
(1) 朝食を毎日食べている	全国	96.0	96.0		95.6		95.5	A		
	全国との差	-0.2	-0.3		-0.3		0.2			
	三重県	75.3	78.3	A	79.0	A	80.2	+		
	全国	75.1	79.2		79.5		80.1	C		
(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ている	全国との差	0.2	-0.9		-0.5		0.1			
	三重県	90.5	90.9	C	90.7	A	91.4	+		
	全国	90.2	90.9		91.0		90.8	A		
	全国との差	0.3	0.0		-0.3		0.6			
②	子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	三重県	81.0	81.9	C	82.1	A	82.7	+	
		全国	80.8	81.9		82.4		82.3	A	
		全国との差	0.2	0.0		-0.3		0.4		
		三重県	93.8	94.6	C	94.5	A	94.9	+	
(4) ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	全国	93.8	94.4		94.5		94.4	A		
	全国との差	0.0	0.2		0.0		0.5			
	三重県	74.1	75.4	C	76.6	A	77.6	+		
	全国	74.1	75.1		76.4		76.1	A		
(5) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する	全国との差	0.0	0.3		0.2		1.5			
	三重県	75.1	75.7	C	75.1	A	75.5	+		
	全国	74.6	76.1		76.4		76.3	C		
	全国との差	0.5	-0.4		-1.3		-0.8			
(6) 自分には、よいところがあると思う	三重県	84.3	85.8	C	85.3	C	83.7	-		
	全国	86.3	86.7		86.5		85.3	A		
	全国との差	-2.0	-0.9		-1.2		-1.6			
	③	(9) 将来の夢や目標を持っている	三重県	30.1	28.6	A	27.0	A	24.6	+
④	平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴 (3時間以上)」「平日のテレビゲーム等の使用 (3時間以上)」の平均値	全国	28.7	27.5		26.6		24.4	A	
		全国との差	1.4	1.1		0.4		0.2		
		三重県	47.1	38.4	A	35.8	A	32.4	⊕	
		全国	45.7	38.0		36.1		32.8	A	
(11) 平日のテレビ等の視聴 (3時間以上)	全国との差	1.4	0.4		-0.3		-0.4			
	三重県	13.0	18.8	A	18.2	A	16.8	-		
	全国	11.6	17.0		17.0		16.0	A		
	全国との差	1.4	1.8		1.2		0.8			
(12) 平日のテレビゲーム等の使用 (スマホのゲームを含む) (3時間以上)	三重県	4.0	5.6	B	6.3	A	5.9	-		
	全国	3.4	5.0		5.7		5.8	A		
	全国との差	0.6	0.6		0.6		0.1			
	⑤	(13) 平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用 (3時間以上) ※H21は「インターネット」	三重県	55.4	59.4	C	58.4	A	60.4	⊕
⑥	平日の学習時間 (1時間以上)	全国	57.2	62.0		62.7		62.5	C	
		全国との差	-1.8	-2.6		-4.3		-2.1		
		三重県	44.0	46.9	C	45.8	A	49.0	⊕	
		全国	52.4	55.9		56.7		57.0	A	
(7) (15) 休みの日の学習時間 (1時間以上)	全国との差	-8.4	-9.0		-10.9		-8.0			
	⑧	(17) 授業時間以外の読書時間 (平日10分以上)	三重県	57.3	62.5	C	61.1	A	62.4	⊕
	全国	61.2	64.7		64.2		63.5	A		
	全国との差	-3.9	-2.2		-3.1		-1.1			
⑨	家の人 (兄弟姉妹は含まない) と学校での出来事について話をする ※H21は「(兄弟姉妹は含まない)」の記述なし	三重県	69.5	78.9	A	78.6	C	78.2	+	
		全国	70.9	80.4		79.5		79.2	A	
		全国との差	-1.4	-1.5		-0.9		-1.0		
		⑩	(20) 家の手伝いをしている	三重県	77.3					82.5
(11) (21) 家で、自分で計画を立てて勉強している	全国	78.5					82.8	A		
	全国との差	-1.2					-0.3			
	三重県	51.5	59.4	C	60.5	A	61.7	⊕		
	全国	54.7	61.0		62.8		62.2	A		
(12) (24) 家で、学校の授業の復習をしている	全国との差	-3.2	-1.6		-2.3		-0.5			
	三重県	39.1	48.7	A	50.1	A	54.2	⊕		
	全国	46.0	54.0		54.5		55.2	A		
	全国との差	-6.9	-5.3		-4.4		-1.0			
⑬	(26) 学校に行くのが楽しい	三重県		86.6	C	86.9	A	86.9		
		全国		86.6		87.0		86.3		
		全国との差		0.0		-0.1		0.6		
		⑭	(32) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	三重県		80.1				83.8
	全国		79.7				82.6			
	全国との差		0.4				1.2			

質問紙番号	質問項目		H21	H26	H26-H27	H27	H27-H28	H28	H21-H28
15 (33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	三重県						87.8	
		全国						84.8	
		全国との差						3.0	
16 (34)	地域行事への参加	三重県	65.7	73.2		72.0	A +	73.1	A ⊕
		全国	62.4	68.0	C -	66.9	A +	67.9	A ⊕
		全国との差	3.3	5.2		5.1		5.2	
17 (35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある ※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	三重県	46.0	60.9		60.9	A +	71.3	A ⊕
		全国	47.2	62.9	C	63.9	A +	70.6	A ⊕
		全国との差	-1.2	-2.0		-3.0		0.7	
18 (36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	三重県						30.8	
		全国						36.2	
		全国との差						-5.4	
19	子どもたちの規範意識の状況 「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	三重県	91.3	93.5		93.7	A +	94.4	A +
		全国	92.0	93.6	A +	93.7	A +	94.0	A +
		全国との差	-0.7	-0.1		0.0		0.4	
	(39) 学校のきまりを守っている	三重県	87.0	90.4		91.0	A +	91.8	A +
		全国	88.5	90.5	B +	91.1	A +	91.5	A +
		全国との差	-1.5	-0.1		-0.1		0.3	
	(42) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	三重県	94.7	96.3		96.5	A +	96.8	A +
		全国	94.9	96.4	A +	96.2	C +	96.6	A +
		全国との差	-0.2	-0.1		0.3		0.2	
	(43) 人の役に立つ人間になりたいと思う	三重県	92.2	93.7		93.7	A +	94.5	A +
		全国	92.5	94.0	A	93.7	A +	93.8	A +
		全国との差	-0.3	-0.3		0.0		0.7	
20 (50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	三重県				71.0	A +	75.0	
		全国				74.2	A +	75.7	
		全国との差				-3.2		-0.7	
21 (53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		75.7		83.0	A ⊕	88.8	
		全国		82.0	A ⊕	86.3	A +	87.6	
		全国との差		-6.3		-3.3		1.2	
22 (54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		67.1		71.4	A ⊕	76.9	
		全国		71.9	A +	75.3	A ⊕	76.1	
		全国との差		-4.8		-3.9		0.8	
23 (63)	国語の授業の内容がよく分かる	三重県	78.6	79.7		82.2	A +	81.4	A +
		全国	80.0	80.1	A +	82.0	A -	80.7	A +
		全国との差	-1.4	-0.4		0.2		0.7	
24 (73)	算数の授業の内容がよく分かる	三重県	78.7	79.0		81.3	A +	82.6	A +
		全国	79.2	79.6	A +	81.0	A +	80.2	A +
		全国との差	-0.5	-0.6		0.3		2.4	
25	授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数の平均値	三重県	82.2	86.4		87.5	A +	88.4	A ⊕
		全国	83.6	87.1	A +	88.1	A +	87.4	A ⊕
		全国との差	-1.4	-0.7		-0.6		1.0	
	(45) 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	三重県	76.5	84.6		84.5	A +	84.6	A ⊕
		全国	77.5	85.0	C -	85.4	A +	83.2	A ⊕
		全国との差	-1.0	-0.4		-0.9		1.4	
	(65) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	83.3	86.4		88.0	A +	90.0	A ⊕
		全国	85.1	87.4	A +	88.6	A +	89.2	A ⊕
		全国との差	-1.8	-1.0		-0.6		0.8	
	(77) 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	86.7	88.2		90.0	A +	90.5	A +
		全国	88.2	89.0	A +	90.3	A +	89.9	A +
		全国との差	-1.5	-0.8		-0.3		0.6	

〈学校質問紙〉

質問紙番号	質問項目		H21	H26	H26-H27	H27	H27-H28	H28	H21-H28
26 (24)	対象児童に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上） ※H21～28は「学校図書館を活用」	三重県	69.8	77.2		81.8	A +	83.1	A ⊕
		全国	77.8	80.5	A +	82.6	A +	83.0	A ⊕
		全国との差	-8.0	-3.3		-0.8		0.1	
27 (25)	対象児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	三重県	15.9	18.9		22.7	A +	21.8	A ⊕
		全国	14.2	17.5	A +	17.7	C -	17.9	A ⊕
		全国との差	1.7	1.4		5.0		3.9	
28 (36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		91.3		97.8	A +	98.7	
		全国		96.9	A ⊕	98.1	A +	98.8	
		全国との差		-5.6		-0.3		-0.1	
29 (37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		76.3		89.9	A +	93.0	
		全国		91.6	A ⊕	93.9	A +	94.9	
		全国との差		-15.3		-4.0		-1.9	
30 (53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価した	三重県		97.1		97.6	A +	99.4	
		全国		96.9	A +	96.7	A +	98.4	
		全国との差		0.2		0.9		1.0	
31 (60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	三重県	72.0	92.9		98.1	C -	97.6	A ⊕
		全国	83.5	93.6	A ⊕	95.8	C -	97.0	A ⊕
		全国との差	-11.5	-0.7		2.3		0.6	
32 (84)	地域等の人材を招へいた授業等の実施	三重県	79.7	81.9		82.9	A ⊕	88.4	A ⊕
		全国	74.2	76.3	A +	76.3	C	82.4	A ⊕
		全国との差	5.5	5.6		6.6		6.0	
33 (116)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	三重県	65.1	84.5		95.4	A +	98.2	A ⊕
		全国	81.5	91.6	A ⊕	93.1	A +	94.2	A ⊕
		全国との差	-16.4	-7.1		2.3		4.0	

※「みえの学力向上県民運動」開始 (H24) 以前の直近の悉皆調査 (H21)、H26、H27、H28 の調査を比較。
 ※表中の A・B・C は、「全国との差」の変位を表し、A は「改善・上昇」を、B は「変動なし」、C は「下降」を表す。
 ※表中の +・- は、三重県の割合の変位を表し、+ は「改善・上昇」を、- は「下降」を表す。
 ※表中の ⊕ は、上記に示した「A・B・C」及び「+・-」の数値が ±5 ポイント以上離れていることを表す。
 ※表中の網かけは、当該年度に同じ質問紙項目がなかったものである。

■ 中学校 ■

≪ 生徒質問紙 ≫

質問紙番号	質問項目		H21	H26	H26→H27	H27	H27→H28	H28	H21→H28
①	基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に就寝している」「毎日、同じくらいの時刻に起床している」の平均値	三重県	84.0	86.9		86.8		87.4	
		全国	84.2	86.6	C -	86.9	A +	86.9	A +
		全国との差	-0.2	0.3		-0.1		0.5	
	(1) 朝食を毎日食べている	三重県	92.3	93.3		93.1		93.8	
		全国	92.4	93.5	C -	93.5	A +	93.3	A +
		全国との差	-0.1	-0.2		-0.4		0.5	
	(2) 毎日、同じくらいの時刻に就寝している	三重県	69.0	75.0		75.3		75.6	
		全国	69.4	74.1	C +	75.2	A +	75.2	A ⊕
		全国との差	-0.4	0.9		0.1		0.4	
	(3) 毎日、同じくらいの時刻に起床している	三重県	90.8	92.3		91.9		92.7	
全国		90.9	92.1	C -	92.1	A +	92.3	A +	
全国との差		-0.1	0.2		-0.2		0.4		
②	子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	三重県	72.9	77.7		78.1		79.0	
		全国	71.7	76.3	C +	77.0	A +	77.7	A +
		全国との差	1.2	1.4		1.1		1.3	
	(4) ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	三重県	92.8	94.6		95.1		95.0	
		全国	91.9	93.9	A +	94.2	C -	94.3	C +
		全国との差	0.9	0.7		0.9		0.7	
	(5) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する	三重県	63.0	69.5		69.7		70.8	
		全国	62.1	68.0	C +	68.8	A +	69.6	A ⊕
		全国との差	0.9	1.5		0.9		1.2	
	(6) 自分には、よいところがあると思う	三重県	63.0	69.1		69.4		71.3	
全国		61.2	67.1	C +	68.1	A +	69.3	A ⊕	
全国との差		1.8	2.0		1.3		2.0		
③ (9) 将来の夢や目標を持っている	三重県	71.4	71.6		71.7		71.0		
	全国	71.0	71.4	C +	71.7	C -	71.1	C -	
	全国との差	0.4	0.2		0.0		-0.1		
④	平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴(3時間以上)」「平日のテレビゲーム等の使用(3時間以上)」の平均値	三重県	27.6	29.6		27.7		23.4	
		全国	24.2	25.9	A +	25.5	A +	21.5	A +
		全国との差	3.4	3.7		2.2		1.9	
	(11) 平日のテレビ等の視聴(3時間以上)	三重県	42.1	35.2		32.4		25.5	
		全国	38.0	31.5	A +	30.5	A ⊕	24.1	A ⊕
		全国との差	4.1	3.7		1.9		1.4	
(12) 平日のテレビゲーム等の使用(スマホのゲームを含む)(3時間以上)	三重県	13.1	24.0		22.9		21.2		
	全国	10.4	20.3	A +	20.5	A +	18.9	A -	
	全国との差	2.7	3.7		2.4		2.3		
⑤ (13) 平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用(3時間以上) ※H21は「インターネット」	三重県	10.2	24.5		21.5		18.6		
	全国	8.6	19.8	A +	18.2	A +	16.6	C ⊖	
	全国との差	1.6	4.7		3.3		2.0		
⑥ (14) 平日の学習時間(1時間以上)	三重県	64.6	64.4		66.5		65.2		
	全国	65.3	67.9	A +	69.0	C -	67.9	C +	
	全国との差	-0.7	-3.5		-2.5		-2.7		
⑦ (15) 休みの日の学習時間(1時間以上)	三重県	52.7	57.4		59.9		59.8		
	全国	62.5	67.4	A +	68.7	A -	67.8	A ⊕	
	全国との差	-9.8	-10.0		-8.8		-8.0		
⑧ (17) 授業時間以外に読書をする子どもたちの割合(10分以上)	三重県	48.4	50.7		48.6		46.4		
	全国	47.9	53.0	C -	52.2	A -	49.7	C -	
	全国との差	0.5	-2.3		-3.6		-3.3		
⑨ (19) 家の人(兄弟姉妹は含まない)と学校での出来事について話をする ※H21は「(兄弟姉妹は含まない)」の記述なし	三重県	60.1	72.5		73.4		73.7		
	全国	59.8	72.6	C +	73.7	C +	74.1	C +	
	全国との差	0.3	-0.1		-0.3		-0.4		
⑩ (20) 家の手伝いをしている	三重県	61.2					66.8		
	全国	63.0					67.2	A ⊕	
	全国との差	-1.8					-0.4		
⑪ (21) 家で、自分で計画を立てて勉強している	三重県	36.8	47.3		51.0		50.3		
	全国	37.9	46.6	A +	48.8	C -	48.4	A ⊕	
	全国との差	-1.1	0.7		2.2		1.9		
⑫ (24) 家で、学校の授業の復習をしている	三重県	33.7	45.5		48.9		48.5		
	全国	40.5	50.4	A +	52.0	A -	51.0	A ⊕	
	全国との差	-6.8	-4.9		-3.1		-2.5		
⑬ (26) 学校に行くのが楽しい	三重県		84.8		83.9		84.0		
	全国		82.4		82.1		81.4		
	全国との差		2.4		1.8		2.6		
⑭ (32) 先生は、あなたのよいところを認めてくれると思う	三重県		74.0				79.6		
	全国		74.1				78.0		
	全国との差		-0.1				1.6		

質問紙番号	質問項目		H21	H26	H26-H27	H27	H27-H28	H28	H21-H28
15 (33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	三重県						77.4	
		全国						74.1	
		全国との差						3.3	
16 (34)	地域行事への参加	三重県	43.6	50.4		50.7		50.9	
		全国	37.8	43.5	C +	44.8	C +	45.2	C
		全国との差	5.8	6.9		5.9		5.7	
17 (35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある ※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	三重県	23.9	54.6		53.6		65.9	
		全国	23.4	55.6	C -	55.9	A ⊕	65.8	C ⊕
		全国との差	0.5	-1.0		-2.3		0.1	
18 (36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	三重県						45.7	
		全国						48.7	
		全国との差						-3.0	
19	子どもたちの規範意識の状況 「学校の規則を守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	三重県	90.0	93.3		94.4		94.2	
		全国	89.8	93.5	A +	93.9	B -	93.7	A +
		全国との差	0.2	-0.2		0.5		0.5	
	(39) 学校の規則を守っている	三重県	89.2	93.4		95.2		95.9	
		全国	88.6	93.0	A +	94.4	A +	94.7	A ⊕
		全国との差	0.6	0.4		0.8		1.2	
	(42) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	三重県	89.8	92.8		93.9		93.7	
		全国	90.3	93.4	A +	93.7	C -	93.6	A +
		全国との差	-0.5	-0.6		0.2		0.1	
	(43) 人の役に立つ人間になりたいと思う	三重県	91.0	93.8		94.1		93.0	
		全国	90.4	94.0	A +	93.7	C -	92.8	C +
		全国との差	0.6	-0.2		0.4		0.2	
20 (50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	三重県				69.9		73.1	
		全国				65.7	C +	69.3	
		全国との差				4.2		3.8	
21 (53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		62.1		75.5		85.5	
		全国		71.5	A ⊕	79.7	A ⊕	84.9	
		全国との差		-9.4		-4.2		0.6	
22 (54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		51.4		58.3		68.8	
		全国		53.3	A ⊕	59.3	A ⊕	63.1	
		全国との差		-1.9		-1.0		5.7	
23 (63)	国語の授業の内容がよく分かる	三重県	68.1	73.4		76.3		75.4	
		全国	68.8	72.0	A +	74.3	C -	74.1	A ⊕
		全国との差	-0.7	1.4		2.0		1.3	
24 (73)	数学の授業の内容がよく分かる	三重県	68.0	73.9		75.4		74.9	
		全国	64.9	71.5	A +	71.6	A -	69.4	A ⊕
		全国との差	3.1	2.4		3.8		5.5	
25	授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、数学の平均値	三重県	67.0	75.2		78.4		77.9	
		全国	67.4	75.0	A +	77.1	A -	76.3	A ⊕
		全国との差	-0.4	0.2		1.3		1.6	
	(45) 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	三重県	60.0	72.5		76.9		75.2	
		全国	58.7	71.2	A +	74.6	A -	72.8	A ⊕
		全国との差	1.3	1.3		2.3		2.4	
	(65) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	77.3	82.0		85.0		85.4	
		全国	78.4	82.5	A +	84.2	B +	84.6	A ⊕
		全国との差	-1.1	-0.5		0.8		0.8	
	(77) 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	63.7	71.0		73.2		73.1	
		全国	65.2	71.4	A +	72.5	A -	71.5	A ⊕
		全国との差	-1.5	-0.4		0.7		1.6	

《学校質問紙》

質問紙番号	質問項目		H21	H26	H26-H27	H27	H27-H28	H28	H21-H28
26 (24)	対象生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上） ※H21～28は「学校図書館を活用」	三重県	35.2	39.5		44.7		45.3	
		全国	47.6	42.2	A ⊕	44.9	C +	46.5	A ⊕
		全国との差	-12.4	-2.7		-0.2		-1.2	
27 (25)	対象生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	三重県	12.1	11.8		13.7		12.0	
		全国	13.6	14.1	A +	14.9	C -	15.6	C -
		全国との差	-1.5	-2.3		-1.2		-3.6	
28 (36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		88.3		87.6		100.0	
		全国		94.0	C -	95.7	A ⊕	97.8	
		全国との差		-5.7		-8.1		2.2	
29 (37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		84.5		87.5		96.2	
		全国		89.2	A +	90.9	A ⊕	93.0	
		全国との差		-4.7		-3.4		3.2	
30 (53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価した	三重県		96.9		99.4		98.8	
		全国		96.5	A +	95.8	C -	97.2	
		全国との差		0.4		3.6		1.6	
31 (60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	三重県	71.5	91.4		94.4		95.5	
		全国	78.7	90.4	A +	93.2	C +	94.8	A ⊕
		全国との差	-7.2	1.0		1.2		0.7	
32 (83)	地域等の人材を招へいた授業等の実施	三重県	55.1	61.7		64.0		74.2	
		全国	56.6	58.5	A +	58.8	A ⊕	65.1	A ⊕
		全国との差	-1.5	3.2		5.2		9.1	
33 (114)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	三重県	53.3	69.2		81.4		88.1	
		全国	68.3	79.3	A ⊕	81.4	A ⊕	82.6	A ⊕
		全国との差	-15.0	-10.1		0.0		5.5	

「みえの学力向上県民運動」
主な関連指標(三重県の経年比較)

平成 25 年度小学校第 6 学年、平成 28 年度中学校第 3 学年の
同一児童生徒の調査結果推移一覧

【表の見方】

- ・表中のA・B・Cは、「全国との差」の変位を表し、Aは「改善・上昇」を、Bは「変動なし」、Cは「下降」を表す。
 - ・表中の+・-は、三重県の割合の変位を表し、+は「改善・上昇」を、-は「下降」を表す。
 - ・表中の○は、上記に示した「A・B・C」及び「+・-」の値が±5ポイント以上離れていることを表す。
- なお、「+・-」は、小学校在籍時と中学校在籍時の児童生徒の発達段階の違い、社会情勢の変化等により比較が難しい項目もあることに留意が必要である。
- ・表中の網掛けは、当該年度に同じ質問項目がなかったものである。

《児童生徒質問紙》

質問紙番号	質問項目	H25 小学校第6学年時			H28 中学校第3学年時		
		三重県	全国	変位	三重県	全国	変位
①	基本的な生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらの時刻に寝ている」「毎日、同じくらの時刻に起きている」の平均値	三重県 88.6 全国 88.7 ※H21は「毎日、同じくらの時刻に起きている」の平均値	88.6 88.7 0.5	A	87.4 86.9 0.5	87.4 86.9 0.5	-
	(1) 朝食を毎日食べている	三重県 96.3 全国 96.3 ※H21は「毎日、同じくらの時刻に寝ている」の平均値	96.3 96.3 0.0	A	93.8 93.3 0.5	93.8 93.3 0.5	-
	(2) 毎日、同じくらの時刻に寝ている	三重県 78.5 全国 78.9 ※H21は「毎日、同じくらの時刻に寝ている」の平均値	78.5 78.9 -0.4	A	75.6 75.2 0.4	75.6 75.2 0.4	-
	(3) 毎日、同じくらの時刻に起きている	三重県 91.1 全国 90.9 ※H21は「毎日、同じくらの時刻に寝ている」の平均値	91.1 90.9 0.2	A+	92.7 92.3 0.4	92.7 92.3 0.4	+
	子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「嬉しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	三重県 82.1 全国 81.7 ※H21は「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」の平均値	82.1 81.7 0.4	A	79.0 77.7 1.3	79.0 77.7 1.3	-
	(4) ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	三重県 94.6 全国 94.3 ※H21は「嬉しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する」の平均値	94.6 94.3 0.3	A+	95.0 94.3 0.7	95.0 94.3 0.7	+
②	(5) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する	三重県 75.3 全国 75.0 ※H21は「自分には、よいところがあると思う」の平均値	75.3 75.0 0.3	A	70.8 69.6 1.2	70.8 69.6 1.2	-
	(6) 自分には、よいところがあると思う	三重県 76.3 全国 75.7 ※H21は「自分には、よいところがあると思う」の平均値	76.3 75.7 0.6	A	71.3 69.3 2.0	71.3 69.3 2.0	+
	(9) 将来の夢や目標を持っている	三重県 86.3 全国 87.7 ※H21は「将来の夢や目標を持っている」の平均値	86.3 87.7 -1.4	A	71.0 71.1 -0.1	71.0 71.1 -0.1	-
④	平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴(3時間以上)」「平日のテレビゲーム等の使用(3時間以上)」の平均値	三重県 27.9 全国 26.8 ※H21は「平日のテレビ等の視聴(3時間以上)」の平均値	27.9 26.8 1.1	C+	23.4 21.5 1.9	23.4 21.5 1.9	+
	(11) 平日のテレビ等の視聴(3時間以上)	三重県 39.2 全国 38.6 ※H21は「平日のテレビゲーム等の使用(3時間以上)」の平均値	39.2 38.6 0.6	C+	25.5 24.1 1.4	25.5 24.1 1.4	+
⑤	(12) 平日のテレビゲーム等の使用(スマホのゲームを含む)(3時間以上)	三重県 16.5 全国 14.9 ※H21は「平日のテレビゲーム等の使用(3時間以上)」の平均値	16.5 14.9 1.6	C	21.2 18.9 2.3	21.2 18.9 2.3	-
	(13) 平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用(3時間以上) ※H21は「インターネット」	三重県 5.9 全国 5.8 ※H21は「インターネット」	5.9 5.8 0.1	C	18.6 16.6 2.0	18.6 16.6 2.0	-
⑥	(14) 平日の学習時間(1時間以上)	三重県 58.8 全国 63.2 ※H21は「平日の学習時間(1時間以上)」の平均値	58.8 63.2 -4.4	A	65.2 67.9 -2.7	65.2 67.9 -2.7	-
	(15) 休みの日の学習時間(1時間以上)	三重県 47.2 全国 57.4 ※H21は「休みの日の学習時間(1時間以上)」の平均値	47.2 57.4 -10.2	A	59.8 67.8 -8.0	59.8 67.8 -8.0	-
⑧	(17) 授業時間以外の読書時間(平日10分以上)	三重県 60.1 全国 62.9 ※H21は「授業時間以外の読書時間(平日10分以上)」の平均値	60.1 62.9 -2.8	C	46.4 49.7 -3.3	46.4 49.7 -3.3	-
	(19) 家の人(兄弟姉妹は含まない)と学校での出来事について話を ※H21は「(兄弟姉妹は含まない)」の記述なし	三重県 75.3 全国 76.5 ※H21は「(兄弟姉妹は含まない)」の記述なし	75.3 76.5 -1.2	A	73.7 74.1 -0.4	73.7 74.1 -0.4	-
⑩	(20) 家の手伝いをしている	三重県 79.9 全国 80.5 ※H21は「家の手伝いをしている」の平均値	79.9 80.5 -0.6	A	66.8 67.2 -0.4	66.8 67.2 -0.4	-
	(21) 家で、自分で計画を立てて勉強している	三重県 57.0 全国 58.9 ※H21は「家で、自分で計画を立てて勉強している」の平均値	57.0 58.9 -1.9	A	50.3 48.4 1.9	50.3 48.4 1.9	+
⑫	(24) 家で、学校の授業の復習をしている	三重県 45.7 全国 51.4 ※H21は「家で、学校の授業の復習をしている」の平均値	45.7 51.4 -5.7	A	48.5 51.0 -2.5	48.5 51.0 -2.5	+
	(26) 学校に行くのが楽しい	三重県 85.8 全国 85.0 ※H21は「学校に行くのが楽しい」の平均値	85.8 85.0 0.8	A	84.0 81.4 2.6	84.0 81.4 2.6	-
⑭	(32) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	三重県 79.6 全国 78.0 ※H21は「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」の平均値	79.6 78.0 1.6	A	77.4 74.1 3.3	77.4 74.1 3.3	-
	(33) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	三重県 68.1 全国 63.9 ※H21は「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」の平均値	68.1 63.9 4.2	A	50.9 45.2 5.7	50.9 45.2 5.7	+
⑯	(34) 地域行事への参加	三重県 68.1 全国 63.9 ※H21は「地域行事への参加」の平均値	68.1 63.9 4.2	A	50.9 45.2 5.7	50.9 45.2 5.7	+
	(35) 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある ※H21は「身近で起きている地域の歴史や自然について」	三重県 55.1 全国 57.4 ※H21は「身近で起きている地域の歴史や自然について」	55.1 57.4 -2.3	A	65.9 65.8 0.1	65.9 65.8 0.1	+
⑰	(36) 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	三重県 31.5 全国 37.5 ※H21は「地域社会などでボランティア活動に参加したことがある」の平均値	31.5 37.5 -6.0	A	45.7 48.7 -3.0	45.7 48.7 -3.0	+
	子どもたちの規範意識の状況 「学校のままりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	三重県 93.5 全国 93.4 ※H21は「学校のままりを守っている」の平均値	93.5 93.4 0.1	A	94.2 93.7 0.5	94.2 93.7 0.5	+
⑱	(39) 学校のままりを守っている	三重県 90.6 全国 90.6 ※H21は「学校のままりを守っている」の平均値	90.6 90.6 0.0	A	95.9 94.7 1.2	95.9 94.7 1.2	+
	(42) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	三重県 96.0 全国 95.9 ※H21は「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」の平均値	96.0 95.9 0.1	B	93.7 93.6 0.1	93.7 93.6 0.1	-
⑲	(43) 人の役に立つ人間になりたいと思う	三重県 93.8 全国 93.6 ※H21は「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	93.8 93.6 0.2	B	93.0 92.8 0.2	93.0 92.8 0.2	-
	(50) 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	三重県 76.6 全国 82.5 ※H21は「授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる」の平均値	76.6 82.5 -5.9	A	85.5 84.9 0.6	85.5 84.9 0.6	+
⑳	(53) 授業の中で目標(めあて・ねらい)の提示 ※H21までは「授業のはじめに」	三重県 76.6 全国 82.5 ※H21までは「授業のはじめに」	76.6 82.5 -5.9	A	85.5 84.9 0.6	85.5 84.9 0.6	+
	(54) 授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県 70.6 全国 76.7 ※H21は「授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定」の平均値	70.6 76.7 -6.1	A	68.8 63.1 5.7	68.8 63.1 5.7	-
㉑	(63) 国語の授業の内容がよく分かる	三重県 79.8 全国 79.9 ※H21は「国語の授業の内容がよく分かる」の平均値	79.8 79.9 -0.1	A	75.4 74.1 1.3	75.4 74.1 1.3	-
	(73) 算数(数学)の授業の内容がよく分かる	三重県 80.2 全国 80.2 ※H21は「算数(数学)の授業の内容がよく分かる」の平均値	80.2 80.2 0.0	A	69.4 69.4 0.0	69.4 69.4 0.0	-
㉒	(45) 授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数(数学)の平均値	三重県 85.1 全国 85.9 ※「総合的な学習の時間」、国語、算数(数学)の平均値	85.1 85.9 -0.8	A	77.9 76.3 1.6	77.9 76.3 1.6	+
	(65) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県 81.1 全国 81.7 ※H21は「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」の平均値	81.1 81.7 -0.6	A	75.2 72.8 2.4	75.2 72.8 2.4	+
㉓	(77) 算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県 86.3 全国 87.2 ※H21は「算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」の平均値	86.3 87.2 -0.9	A	85.4 84.6 0.8	85.4 84.6 0.8	-
	(77) 算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県 87.9 全国 88.8 ※H21は「算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」の平均値	87.9 88.8 -0.9	A	73.1 71.5 1.6	73.1 71.5 1.6	+

《学校質問紙》

質問紙番号	質問項目	H25 小学校第6学年時			H28 中学校第3学年時		
		三重県	全国	変位	三重県	全国	変位
⑯	(24) 対象児童生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施(学期に数回以上) ※H21は「学校図書館を学ぶ」	三重県 76.2 全国 78.6 ※H21は「学校図書館を学ぶ」	76.2 78.6 -2.4	A	45.3 46.5 -1.2	45.3 46.5 -1.2	+
	(25) 対象児童生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施(週に2回以上)	三重県 18.3 全国 16.7 ※H21は「放課後を利用した補充的な学習サポートを実施(週に2回以上)」の平均値	18.3 16.7 1.6	C	12.0 15.6 -3.6	12.0 15.6 -3.6	+
⑰	(36) 授業の中で目標(めあて・ねらい)の提示 ※H21までは「授業のはじめに」	三重県 86.9 全国 96.5 ※H21までは「授業のはじめに」	86.9 96.5 -9.6	A	100.0 97.8 2.2	100.0 97.8 2.2	+
	(37) 授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県 77.2 全国 92.0 ※H21は「授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定」の平均値	77.2 92.0 -14.8	A	96.2 93.0 3.2	96.2 93.0 3.2	+
⑱	(53) 学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価した	三重県 86.9 全国 96.5 ※H21は「学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価した」の平均値	86.9 96.5 -9.6	A	98.8 97.2 1.6	98.8 97.2 1.6	+
	(60) 前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	三重県 90.2 全国 88.7 ※H21は「前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用」の平均値	90.2 88.7 1.5	C	95.5 94.8 0.7	95.5 94.8 0.7	+
㉑	(84) 地域等の人材を招へいした授業等の実施	三重県 81.3 全国 79.3 ※H21は「地域等の人材を招へいした授業等の実施」の平均値	81.3 79.3 2.0	A	74.2 65.1 9.1	74.2 65.1 9.1	+
	(116) 校長の授業の見回り(週に2日以上)	三重県 78.4 全国 90.3 ※H21は「校長の授業の見回り(週に2日以上)」の平均値	78.4 90.3 -11.9	A	88.1 82.6 5.5	88.1 82.6 5.5	+

※⑯：小学校は質問紙番号(84)、中学校は質問紙番号(83)
※⑲：小学校は質問紙番号(116)、中学校は質問紙番号(114)

「毎日が未来への分岐点」との認識のもと、**全ては子どもたちの笑顔のために、授業改善等の取組の凡事徹底**を進めるとともに、子どもたちが達成感・自己肯定感を持ち、その能力を最大限に引き出すことができるよう、県教育委員会では教育行政の立場から**創意工夫した取組**を進め、学校・家庭・地域の取組を支援してまいります。

《今後の主な取組》

1 学校での組織的な取組（学校での取組の質を高めるために）

○校長のリーダーシップによる組織的・継続的な学校体制づくり

- ⇒ ・ 県の指導主事、研修主事による学校訪問
- ・ 教育支援事務所によるオーダーメイドの支援
- ・ 習熟度やTTによる指導の充実のための支援

○子どもたちが見通しを持って主体的に学ぶことができる授業改善の取組の徹底

- ⇒ ・ 国の調査官を招へいした研修会等の充実（中学校国語、小学校外国語活動等を新規実施）
- ・ 指導主事、指導教諭等による授業実践の横展開
- ・ 県内外の効果的な取組の事例収集及び共有（効果的な少人数指導、効果的な振り返り、復習につながる宿題の出し方 等）

○全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェック、ワークシートの3点セット等の年間を通じた計画的な活用の徹底

- ⇒ ・ ワークシートの質的・量的充実（リーディングスキル*を含むものも作成）

* 教科書程度の日本語の文章の意味を正確に読み取れているか（例：主語が分かるか等）

○教育に関わる困難な状況や課題を有する学校への支援

- ⇒ ・ 市町等教育委員会と連携した効果的な教員配置
- ・ 少人数指導のための教員定数の配置の工夫

等

2 家庭での過ごし方

○家庭における生活習慣、読書習慣等の確立

- ⇒ ・ 「三重県家庭教育の充実に向けた応援戦略（仮称）」の策定と具体的取組の展開
- ・ 生活習慣・読書習慣等の確立に向けたチェックシート集中取組の推進

○情報に関するリスクやモラルについての教育・啓発の支援

- ⇒ ・ 児童生徒の情報モラルの育成や教職員の指導力向上を図るため、「ネットトラブル対応事例集」を作成・周知し、その事例集を活用した取組を推進
- ・ 児童生徒のインターネットの適切な利用等に対する知識・態度の育成を目的とした、みえネットスキルアップサポートを実施

- ・保護者への啓発を目的とした、ネット啓発講座を実施
- ・問題のある書き込みの検索、監視等を目的としたネット検索（ネットパトロール）の継続実施

○子どもたちが安心して学べる環境づくりの推進

全公立中学校区にスクールカウンセラーを配置し、小学校から中学校への途切れのない支援の充実を図るとともに、福祉機関等の関係機関と連携するスクールソーシャルワーカーを効果的に活用

- ⇒・各学校におけるスクールソーシャルワーカーの一層の認知度向上を図るため、「スクールソーシャルワーカー活用事例集」を作成・周知し、その事例集を活用した取組を推進
- ・児童虐待防止に向け、「学校での児童虐待気づきリスト」を作成・周知し、そのリストを活用した取組を推進

○読書をとおした学びの促進と生涯にわたる読書習慣の確立

- ⇒・「第三次三重県子ども読書活動推進計画」に基づく読書活動の推進
- ・読書の楽しさや大切さを周囲に伝え、本と人、図書館と人をつなぐ読書活動のリーダー「子ども司書」の育成
 - ・小中学校へのビブリオバトルの普及（小中学校の教員を対象とした講習会の実施）

等

3 地域との関わり

○コミュニティ・スクール、学校支援地域本部（地域未来塾を含む）等の拡充

- ⇒・先進県（山口県）視察を踏まえ、三重県の取組に活用（若手教師の人材育成手法の一環として、中学校での教科を超えた授業研究等）
- ・地域とともにある学校づくりサポーターの派遣
 - ・大学生や退職教員等の地域住民の知識・技能を活用した学校支援体制づくりを促進
 - ・コミュニティ・スクール等への認識を深めるため、教職員研修を実施

○子どもの教育に関わる地域のネットワークの構築

- ⇒・コミュニティ・スクールや学校支援地域本部、放課後子ども教室等の関係者、社会教育委員、市町の関係職員等の交流会の開催

○教育活動全体をとおしたキャリア教育の充実

- ⇒・各学校が社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度を育成できるよう、子どもたちや学校、地域の実態に応じたキャリア教育計画（全体計画・年間指導計画）の策定等を推進

○教育的に不利な環境にある子どもの自尊感情を高める取組の充実

- ⇒・教育的に不利な環境にある子どもの自尊感情や学習意欲を高めるため、学校・家庭・地域とともに学習支援や体験活動を行う「子ども支援ネットワーク」の活動を活性化

等

みえの学力向上県民運動 基本方針

平成28年8月
三重県・三重県教育委員会

＜基本理念＞

激動の時代にあつて、次世代を担う子どもたちには、生きる喜びを感じながら、主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って夢を実現させていく力（自立する力）とともに、グローバルな視点を持ちながら、他者との関わりの中で共に支え合い、新しい社会を創っていく力（共生する力）、すなわち、社会を生き抜いていく力が求められています。

子どもたちは、一人ひとりがかけがえのない大切な存在であり、将来、地域で輝き、世界で活躍する姿は、私たちの希望であり未来です。子どもたちの無限の可能性を最大限引き出すとともに、強みを伸ばし支えていくことは、子どもたちに関わる全ての大人の役割と責任です。子どもたちは、大人を見ており、「子どもの問題は、大人の問題」です。

教育は子どもたちの心に灯をともしることであり、大人が子どもたちを信じ、寄り添い、情熱を持って心を通わせる中で、希望の灯をともし、やる気にスイッチを入れることが大切です。また、子どもたちは、さまざまな場での学びをとおして成長していきませんが、教育格差が原因となつて貧困の連鎖が生まれ、子どもたちの将来が閉ざされることがないよう、子どもたちを多面的にサポートする人びとのつながり（絆）が、これまで以上に求められています。

そこで三重県では、子どもたちの希望と未来を支える学力を育んでいくため、教育関係者のみならず、全ての県民が教育の当事者としての自覚を持ち、「毎日が未来への分岐点」という思いのもと、それぞれの役割を果たし、子どもたちと向き合っていきます。平成28年度からの4年間は、みえの学力向上県民運動セカンドステージとして、学校では授業改善等の取組を深め、家庭・地域では生活習慣・学習習慣・読書習慣の確立等の取組を広げ、家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域による学習支援や居場所づくりなどにより、地域で支えるという方向性を基本としながら、県民力を結集し、全力で取り組みます。

＜取組の視点＞

みえの学力向上県民運動は、次の3点を取組の視点として進めます。

1. 「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます

子どもたちの学力の育成にあたっては、学習指導要領等を踏まえ、「何を知っている・できるか」（個別の知識・技能）はもとより、「それをどう使うか」（思考力・判断力・表現力）、さらには「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」（主体性・多様性・協働性、学びに向かう力）といった視点を重視し、総合的に捉えていく必要があります。

また、学びの過程では、さまざまな情報を関連づけ、見通しを持って粘り強く取り組みとともに、やり放しにせず振り返って次につなげたり、課題の見直しと解決に向けて、他者と協働しながら試行錯誤を重ね、自らの考えを広げ深めたりするなどといったプロセスが大切です。

そのため、そういった「今、求められている力」を意識し、また、キャリア教育の観点からも、子どもたちが発達段階に応じ、日々の学習と実生活や自分の将来との関係に意識を見だし、見通しと意欲を持って学ぶことができるよう、授業改善等の取組を進めます。

2. 「学びと育ちの環境づくり」を進めます

子どもたちが、学校・家庭・地域でのさまざまな学びの場をとおして、「できるよようになった!」という達成感を積み重ね、自尊感情・自己肯定感を高めることができるよう、多くの大人が子どもたちに関わり、励ましながら、子どもたちの学びと育ちを支えることが大切です。

そのため、「教育の原点」である家庭教育を応援し、スマホの使用等について家庭で話し合つてルールを決めて守つたり、勉強時間を確保したりするなどの自己管理能力を育て、生活習慣・学習習慣を確立します。また、家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域による学習支援や居場所づくりなど、地域の多様な資源を最大限生かしながら、地域で支える体制づくりを進めます。

3. 「読書をおとした学び」を進めます

読書は、知的活動（論理や思考）やコミュニケーション、感性・情緒の基盤をなす言語に関する能力を育む上で欠くことのできないものです。知識基盤社会にあつて、情報の収集・選択・活用という生涯にわたつて主体的に学び続ける力を身につけるうえで重要性を増しているとともに、論理的に考え、相手の言葉を受け止め、伝え合う言葉を持つことは、豊かな心や規範意識の育成にも影響しています。

そのため、図書館を活用した授業づくりや朝の読書（朝読）はもとより、大人自身が進んで読書を行い、読んだ本について語り合うことなどをおして家庭読書（家読）を促進し、子どもたちの生涯にわたる読書習慣を確立します。

みえの学力向上県民運動セカンドステージ ～子ども問題は、大人の問題～



《ねらい》

「毎日が未来への分岐点」という思いのもと、県民力を結集し、子どもたちの希望と未来を支える学力を育む
《子どもたちに育みたい力》

社会を生き抜いていく力

生きる喜びを感じながら、主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って夢を実現させていく力（自立する力）

グローバルな視点を持ちながら、他者との関わりの中で共に支え合い、新しい社会を創っていく力（共生する力）

自尊感情・自己肯定感

多くの大人が子どもたちに関わり、励ましなが、子どもたちの学びと育ちを支える

取組の視点

1. 「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます

- ・「個別の知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性、学びに向かう力」の総合的な育成
- ・粘り強く取り組み、次につなげたり、他者と協働し、自らの考えを広げ深めたりする学びの過程
- ・キャリア教育の視点からも、日々の学習と実生活や自分の将来との関係に意義を見だし、見通しと意欲を持つ学び 等

2. 「学びと育ちの環境づくり」を進めます

- ・さまざまな学びの場とおして、「できるようになった！」という達成感の積み重ね
- ・生活習慣・学習習慣の確立（自己管理能力の育成 等）
- ・家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域で支える体制づくり 等



3. 「読書をととした学び」を進めます

- ・生涯にわたって主体的に学び続ける力の育成
- ・豊かな心や規範意識の育成
- ・家庭読書（家読）の促進、生涯にわたる読書習慣の確立（大人自身が率先して読書し、読んだ本について語り合う 等） 等

具体的な取組

深まり

学校
授業力の向上
～校長会等と一層の連携～

- ・3点セット（全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェック、ワークシート）を年間を通じて計画的に活用した授業改善、校内外研修等の組織的な取組の徹底
- ・効果的な授業スタイル、ノート指導、宿題の出し方
- ・少人数指導の検証・充実 等

教育支援事務所

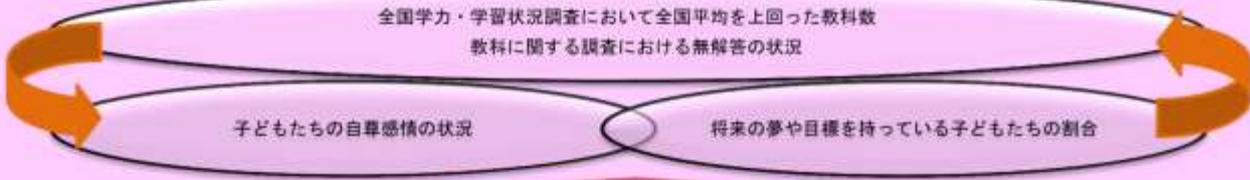
生活習慣・読書習慣の確立
地域とともにある学校づくりの促進
～PTA等と一層の連携～

家庭・地域

- 生活習慣・読書習慣の確立
 - ・早寝、早起き、朝ごはん
 - ・外遊びや運動
 - ・学校の授業以外での読書時間
 - ・スマホ、ネット等の適切な使用
- 幼児教育の充実
 - ・園訪問や保幼小接続モデルカリキュラムの作成
- 地域とともにある学校づくりの促進
 - ・地域の教育力を高める人材等のネットワークの構築
 - ・三重県型コミュニティ・スクール、学校支援地域本部（地域未来塾を含む）等の取組の拡充 等

※家庭教育の充実に向けた応援戦略の確立
※優良PTAや「早寝早起き朝ごはん」運動に係る国の表彰等や
家庭教育支援チーム等の活用も検討

広がり



主な指標

- ・授業内容を理解している子どもたちの割合
- ・授業で主体的・協働的に学習に取り組んでいると感じる子どもたちの割合
- ・「めあての提示」、「振り返り活動」の実施状況

- ・毎日、規則正しく寝起きしている子どもたちの割合
- ・朝食を毎日食べている子どもたちの割合
- ・子どもたちの家庭学習の状況
- ・生活習慣・読書習慣チェックシートの家庭での取組後、生活指導等に活用している小中学校の割合
- ・地域等の人材を招へいた授業等を行っている学校の割合
- ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある子どもたちの割合
- ・コミュニティ・スクール等に取り組んでいる市町の割合
- ・地域の教育関係者のネットワークへの参加者数（累計）
- ・生活困窮世帯またはひとり親家庭に対する学習支援を利用できる市町数
- ・放課後を利用した補充的な学習サポートを週2回以上実施した学校の割合
- ・地域の行事に参加している子どもたちの割合

- ・授業時間以外に読書をする子どもたちの割合
- ・図書館資料を計画的に活用した授業の実施割合